品 種 名

天晴

クレマチスの育て方(1)

クレマチスとは、テッセンやカザグルマなどを含むキンポウゲ科のつる性植物で、春に花を咲 かせる一季咲き系統と、春~秋に咲く四季咲き系統のものに大別されます。

系 統

一季咲き

クレチマスの主な品種

花 色

一季咲き 前年枝に短いつるを伸ばし花をつけ るタイプ

四季咲き ①前年枝に短いつるを伸ばし花をつ ける咲き方と新梢に花をつける両 方の性質を持つタイプ

- ②新梢にだけ花をつけるタイプ
- ③前年枝に短いつるを伸ばし花をつ けるタイプ

年間管理 下表参照

剪定

一季咲き系統と四季咲き系統では剪定の方法 が異なります。

一季咲き系統 2月と花後(1回)に実施

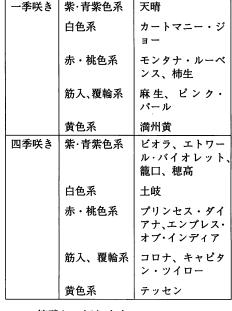
2月:枯れ枝や細い枝だけ切ります。

花後:花の2~3節下の節間を切ります。

四季咲き系統 2月と花後(2~4回)に実施

2月:全体の約1/3を切る。

花後:花の2~3節下の節間または、地際から3~4節残して切ります。





花がら 2~3節下を切る

剪定後、夏に伸びたつるに 翌春の花芽をつける

切る (2月)

(花が終った後) 開花した腋芽の 一節下で切る 再開花後も同じ

全体のきを残して切る 四季咲き系統の剪定

-季咲き系統の花後剪定

クレマチスの年間管理

区別	月別	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
剪	定		枯れ枝			•	花後	剪定					
肥	料		置肥(拿	-		•					2		
植え		植	置肥(原 え付け適	庭植え) i期	準道		液化	本肥料	月2~	3 💷			
		, as	植え			***********							
繁	殖						•	さし木	-				
			とり木				-	とり木	•				



クレマチスの育て方(その2)

庭植え

植え付け適期 11月~3月中旬。鉢植え仕立ての株であれば、真夏と真冬を除いていつでも行

えます。

植え付け 直径、深さとも40~50cmの植え穴を

掘り、堆肥や牛ふんをバケツ1杯、

骨粉ひと握り加え、土とよく混ぜる。

上に土を入れ根をよく広げて植える。

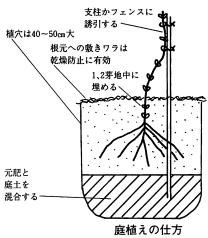
追肥には油かす、骨粉ひと握りずつ、 2ヶ月に1回与え、液体肥料を月2

~3回潅水がわりに施します。

病害虫防除 立ち枯れ病や白絹病が発生する場合は、

土壌消毒や用土の交換を行います。その 他、春~秋の生育期にうどんこ病、葉枯 れ病などの病気やアブラムシ、ヨトウム シ、ハダニ等の害虫が発生するので、適

用のある薬剤で駆除します。



鉢植え

肥

植え付け適期 11月~12月中旬、または2月中旬~4月上旬。

駄温鉢に赤玉土 (7)、腐葉土 (3) の混合用土で植えます。 鉢及び用土

元肥には緩効性粒状肥料 (マグアンプKなど) を土1 ℓ あたり5 g 加えます。 肥

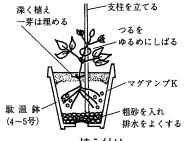
追肥には2、6、10月に油かすと骨粉を等量混合したものを、5号鉢で茶さじ 3~4杯程度与えます。また、生育中に薄い液体肥料を月2~3回与えてもか

まいません。

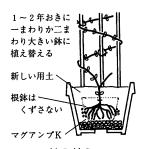


抜きとり根を 傷めないよう に土を落す

ポリポット植えの小苗



植え付け



植え替え

ふやし方

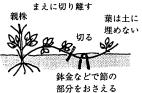
さし木

6~8月に新梢を1~2節に切 り、30分ほど水あげ後、パーライ ト、バーミキュライトにさします。 2~3ヵ月後に鉢上げします。

とり木

6~8月または2月。 4~5節おきに節の部分 を深さ3~5cm土中に埋 めておきます。翌年2月 に切り離します。

2月ごろ新芽が動く



とり木の仕方

